

# 平成29年度事業報告書

神戸市立たちばな児童館

## 基本理念

家庭的な雰囲気の中で、遊びや子ども同士の関わりを通して、将来も幸せになるよう支援を行い、子育てコミュニティの拠点となるよう地域に開かれた児童館を目指します。

## 1. 《児童健全育成事業》

児童館での日常の自由遊びや行事を通して、児童の健全育成を図った。

本の見直し、児童同士が関わって遊ぶゲームや玩具、体を動かして遊ぶ玩具などを取り入れた。

〈年間行事〉

4月	新入生歓迎会
7月	夏祭り
8月	サマープログラム（工作）、サマープログラム（ゲーム）、交通安全指導、紙芝居
9月	親子ヨガ
10月	ベビーマッサージ
12月	年末お楽しみ会（クリスマス会）
1月	カルタ大会 けん玉グランプリ
3月	お別れ会

〈月間行事〉

けん玉検定・おりがみ教室

〈利用人数〉

	幼児（人）	低学年（人）	高学年（人）	中高生（人）	大人（人）	合計（人）
4月	113	15	14	0	83	225
5月	194	7	9	0	172	382
6月	297	33	15	0	211	556
7月	279	72	28	0	221	600
8月	46	15	30	0	38	129
9月	253	23	5	0	209	490
10月	318	29	0	0	268	610
11月	230	21	3	0	194	448
12月	300	97	24	0	217	638
1月	207	23	5	0	190	425
2月	315	14	5	0	258	592
3月	266	25	3	0	191	313
合計	2,818	374	141	0	2252	5,408

## 2. 《在宅育児家庭支援》

### 親子館事業

- 在宅育児家庭における育児に伴う孤立化や育児不安などへ対応するため、地域に住む幼児と保護者を対象に親子が気軽に集える場として事業を行った。
  - ・職員が仲立ちになり、保護者同士が交流できるよう配慮した。

・季節が感じられるようなプログラム・持続性のあるプログラム（カレンダー作り）を取り入れた。

○「すこやかクラブ」2～4歳児とその保護者の仲間づくり（登録制）

目的：グループで楽しく遊び、保護者同士の交流を図った。

対象：2～4歳児とその保護者

実施日：毎週木曜日10：30～11：30

実施内容・参加人数

登録組数（子どもの人数）：17組（子ども19名…双子が2組）

〈実施内容〉

	月	日	内 容	参加人数 (組数)
1 学 期	5	11	開講式	34 (15)
		18	プレゼント作り	34 (15)
		25	発育測定	27 (12)
	6	1	散歩（大倉山公園）	34 (15)
		8	プレゼント作り	33 (15)
		15	風船作り	30 (13)
		22	新聞紙遊び	26 (11)
	7	29	カレンダー製作（あじさい、七夕）	32 (14)
6		七夕まつり	22 (9)	
2 学 期	9	13	パネルシアター 4, 5, 6, 7月お誕生日会	28 (12)
		7	しゃぼん玉遊び	34 (15)
		14	歯科衛生指導	35 (15)
		21	造形教室（こべっこランド利用）	32 (14)
	10	28	カレンダー製作（8・9月）	32 (14)
		5	律動遊び	21 (9)
		12	運動会遊び	36 (16)
		19	親子体操（こべっこランド派遣事業）	32 (14)
	11	26	おかあさんプログラム①	32 (14)
		2	工作（廃材）	34 (15)
		9	秋の遠足（王子動物園）	35 (15)
		16	ふれあい講座	27 (12)
	12	30	交通安全指導	32 (14)
7		クリスマス制作	27 (12)	
14		おかあさんプログラム（リレー）、クリスマス会	32 (14)	
3 学 期	1	11	すごろくあそび	18 (8)
		18	中央区合同おたのしみ会	25 (10)
		25	おかあさんプログラム（凧揚げ）	33 (14)
	2	1	おかあさんプログラム（節分）	35 (15)
		8	カレンダー製作	33 (15)
		15	サーキット遊び	28 (12)
		22	カレンダー製作	29 (11)
	3	1	遠足（須磨海浜水族園）	31 (12)
		8	修了式	34 (14)

○「キッズクラブ」すこやかクラブの保護者による幼児の相互関わりと交流

目的：すこやかクラブのグループで保護者が交代で子どもを世話し、預かり合いをする。

対象：すこやかクラブ員の希望者

登録数：6組

実施日：毎週金曜日 9：30～12：30（5月～3月）

- ・目的のところまでは望まれなかったため、毎回保護者同士でしたいことを話し合い、参加者全員で楽しんでいました。こちらにも必要なものを用意したり、相談に乗ったりした。

○「なかよしひろば」子育て親子の交流の場

対象：0歳児～就学前児と園保護者

- ・乳児用の玩具の見直し・手作り玩具・絵本の見直しを行った。
- ・ボランティアを活用し、親子ヨガや歯科健康教育を行った。
- ・おべんとうタイムが気持ちよくできるようテーブルクロスを用意した。

実施日：毎週火曜日・水曜日（4月～3月）

- ・あかちゃんタイム…0歳児の親子が楽しく遊ぶ。 毎週火曜日 11：00～11：30
- ・1歳児タイム…1歳児の親子が楽しく遊ぶ。 毎週水曜日 11：00～11：30
- ・おべんとうひろば…自由にお弁当をいただく 毎週月曜日 11：30～12：30
- ・誕生日会…1学期に1度行った（7月、12月、3月）

〈なかよしひろば人数報告〉

	赤ちゃんタイム…0歳（人）	1歳児タイム（人）	合計（人）
4月	33	64	97
5月	112	94	206
6月	134	29	163
7月	77	49	126
8月	0	0	0
9月	91	132	223
10月	177	118	295
11月	86	92	178
12月	92	102	194
1月	122	85	207
2月	144	126	270
3月	129	78	207
合計	1,197	969	2,166

3. 〈子育てコミュニティ育成事業（児童館日曜開放）〉

目的：地域の各種団体やボランティアで構成する「開放委員会」が実施した。

児童館は日曜開放に積極的に協力し、委員の方と共に実施した。

〈日曜開放実施内容・人数報告〉

	内 容	参加人数（人）
5月	プレゼント作り	14
6月	プラバン作り	19
7月	七夕飾り	16
7月	夏祭り	298
9月	スーパーボールすくい	45
10月	スライム作り	49

11月	つくって遊ぼう	16
12月	年末お楽しみ会	200
1月	けん玉グランプリ	46
2月	ミニ運動会	25
3月	バター作り	43

4. 《広報》

ホームページを作成し、「児童館だより」の更新を行った。  
毎月、「児童館だより」を地域の関係者・関係機関に届け、地域の仲間入りを図った。

5. 《安全指導・危機管理》

避難訓練（火災か地震か防犯）月1回～2回

\* 自由来館の児童も避難訓練に参加した。

6. 《研修》

児童館研修に参加し、知識を得た。  
持ち帰り、他職員に伝達をしたり、実際行ってみたりと有効に活用できた。

7. 《総括》

- 一般来館での利用は、乳幼児の親子にはたくさん利用してもらえたが、一般の小学生、特に高学年の利用が少ない。また、中高生の利用がなかったので、学童保育の人数との兼ね合いもあるが、居場所の一つとして利用してもらえるように考えていきたい。
- すこやかクラブは、幼稚園のプレとの掛け持ちで参加する等、幼稚園、保育園への入園前における集団生活の足掛かりとして利用する様子がみられた。母親同士のコミュニケーションに積極的な方が多く仲の良い雰囲気です。1年を終えた。また、おかあさんプログラムなどにも意欲的に取り組む方が多く、子どもも大人も楽しんでいる様子だった。ただ、みんなで仲良くといった雰囲気になじめない方もいたので、そういった親子のフォローをしっかりとしていく。
- なかよしひろばは繰り返し来てくださる方が多く、母親同士のコミュニティも形成されていた。また、参加人数が多くなることもあり、遊戯室で一度に行うことができるぎりぎりの人数が来ることもあったので、地域に必要とされる場所としてある程度機能していたと思われる。すこやかクラブの保護者の方や、近隣の歯科医院の方がボランティアで親子ヨガや歯科健康教育を行ってくださった。地域の方や、ボランティアの方々の協力を得て行うことができ始めたと感じられたので、今後もいろんな形でお互いに協力しながら、より地域に根差した魅力あふれる児童館を目指していく。